

東陽中学校教育方針

令和2年度 学校教育目標

つながることから自信へ 自信から挑戦へ！

～すべての教育活動を通し、生徒の自己有用感や自尊感情の醸成を図り、何事にも自信をもって主体的に取り組む生徒を育成する～

学校教育目標

一人ひとりの生徒を大切にし、「知・徳・体」の調和のとれた人間形成をめざし、基礎的・基本的な内容の指導を徹底するとともに、自ら学び・自ら考え・主体的に判断し・行動できる豊かな人間性に満ちた生徒の育成に努める。

1. 基本的人権を尊重する精神を培う。
2. 自らを律し、他人を思いやる心を培う。
3. 自主的・主体的な学習態度の育成に努める。
4. 生命を尊び、心身の健康と安全保持に努める。

学校努力目標(教職員の努力目標)

1. 明るい校風
2. 親切的な教育
3. 生徒の基本的な生活習慣の確立

求める生徒像(生徒努力目標)

1. 自分を大切に、他の人をも大切にする生徒
2. よい環境づくりをする生徒
3. 毎時間の授業を大切にする生徒

令和2年度 学校経営の重点

◎求める学校像

・「生徒、教職員一人ひとりが、安心して毎日を楽しく過ごせる活気のある明るい学校」

・「生徒に夢と自信！先生に使命感と誇り！
保護者・地域に信頼と協力！がある学校」

◎教職員重点努力目標

- ①学習規律並びに「東陽の特別支援スタンダード」を徹底し、毎時間の授業を大切にする生徒を育成する。また、「新学習指導要領」を踏まえた授業改善に係る「研修」に努め、授業改善と授業力の向上を図るとともに、生徒の「学びに向かう力」を育み、「確かな学力」の定着と学力向上をめざす。
- ②「特別の教科 道徳」の全面实施の2年目にあたり、「考える・議論する道徳」の実践と指導・評価方法の研究・研修に一層努める。
- ③人間関係力、人を大切にする心を育てる。特に暴力行為やいじめをしない、させない、許さない姿勢と人権意識を育む。
- ④こども支援コーディネーターや生徒指導主事を中心に、教育相談やいじめ・不登校対策委員会の機能を生かし、きめ細やかな対応に努めるとともに、いじめ・不登校・虐待等の未然防止を図る。
- ⑤特別支援コーディネーターを中心に、全校的な協力体制のもと、インクルーシブ教育をはじめとする特別支援教育の推進に努める。
- ⑥他校種連携のもとキャリア教育の充実を図り、生き抜く力やそのための知恵や人間力を育むとともに、主体的に進路を選択することができるよう、教育活動全体を通じ、計画的、組織的な進路指導を行う。
- ⑦授業や行事、さらには部活動や生徒会活動などで、生徒一人ひとりの主体的な取組を推進し、集団社会での所属感や規律、奉仕精神を育むとともに、未来社会を担う一員としての自覚と社会性、市民性の向上を図る。
- ⑧健康と安全の保持増進に取り組む生徒を育成するため、計画的な学校保健、防災教育、円滑な給食の実施と食育の推進に努める。
- ⑨PTA・東陽中学校区すこやかネット等との『協働』を推進するなど、信頼される学校づくり・地域に開かれた学校づくりに努める。
- ⑩心地よい職場であるよう環境づくりに努め、ともに支え合い、切磋琢磨することから使命感と誇りに満ちたプロの教職員集団を形成する。また、「チーム東陽」の実現を通して機能的な学校運営に努め、教職員の健康・安全、働き方改革につながる取組を推進する。